

愛知山岳連三エス

発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 石川 富康
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇10月8日(土) 県民登山教室(鈴鹿山系)

<http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

立山三山縦走路

PHOTO 中平等新一



平成23年度指導員総会開く

新しい委員長に木田光彦氏

今年も多彩な行事を決める

平成23年度愛知県山岳連盟指導員総会が、6月28日(火)午後7時30分より県スポーツ会館第一会議室において開かれ、37名(委任状含む)が出席しました。

はじめに木田光彦委員長が「今年度から勝野さんより指導委員長を受け継ぐことになりました。出来るだけ多くの人にかかわって、いきなれと思っておりますので、よろしくご協力の程お願い致します」とあいさつ。

つづいて平成22年度活動報告、5月の気象講習会から始まって、登攀講習会、救助技術指導研修会、リーダー勉強会、説教講習会、雪山技術講習会など実施し、延べ400人が参加しました。また、収支報告があつて概ね承認されました。

また、23年度活動予定として、説教講習会、岩登り研修講習会、指導員総会、テーマ別講習会(7/10)登山勉強会(10/18県スポ、11/1東三)、救助技術講習会、検定会(11/25)冬山道対会議

(12/20) 総合登山技術検定(1/22) 指導員集会(1/17県スポ、1/31東三) 登山勉強会(2/7県スポ、2/21東三) 専門基礎理論検定会(2/28) 冬山講習会(3/3-4) などの計画が承認されました。

◆平成23年度指導員会執行体制

▽指導委員長 木田光彦
 ▽指導常任 清水正城、中村裕之

▽普及部 高木宏(部長)、伊藤敦彦、坂口公美、松本譲、内田博昭、久山千春、久山立

▽検定部 中山秀樹(部長)、高橋優、岩瀬幹生、佐原晴人(スポーツクライミング)

▽総務部 伊東研一(部長)、石川まゆみ、田邊康浩

その他、義務研修、復活申告、新システム、主任検定員、指導員検定(アルパイン、クライミング)について協議し、指導委員会の在り方など話し合つて終了した。

愛知県山岳連盟・岩登り講習会

各クラス別に内容濃い実技講習時間の不足を痛感!!

6月5日(日)愛知岳連「岩登り講習会」が、豊田市・南山の岩場で実施され講師・受講生38人が参加した。

先ず、木田指導委員長の挨拶の後、講師の紹介と講習内容の説明がされ、初級・中級・上級に分かれて開始された。

▼初級(講習内容)

・簡易ハーネスの作成・簡単なスリングの長さ調整方法・補助ロープでのアンカー作り・ロープフィクス・フリクショナルノット

以上のメニューを10時から、西側の裏山でロープフィックスの実践を行った。13時から15時まで駐車場周辺で、立木を使ってのアンカー作成と流動分散、ハーネス・ヘルメットの装着と留意点、懸垂下降の実演と実習をし、終了時間まで中級・上級の見学をした。

◎まとめ

初級コースでは、必要最低限の装備しかないという条件下で、縦走中における現場の通過および通過のための確保方法についての技術講習を石



川講師のもと、「行われました。補助ロープを利用した各ポイントでのフィックス方法や簡易ハーネス(チェスト)の作成方法から始まり、フリクショナルノットやフィックス部の通過方法についての講義後、裏山に入り、実際の現場の環境下での実践を講習生に体験してもらいました。

昼食後は、今回のテーマである懸垂下降について、アンカーのセットからフリクショナルノットを利用したバックアップシステムの構築を行った上

での方法についてじっくりと講義。結びを覚えたつもりでも、いざ現場では姿勢の違い等でなかなか結べない講習生が多いことが確認され、普段からの反復練習が重要であることを再確認した講習会でした。

▼中級(講習内容)

駐車場で自分にエイトノットでの結束確認、立木を使って流動分散、アンカーの作成、トップへの確保からの自己脱出、懸垂降下システムの確認、女岩での実際の懸垂降下。

◎まとめ

中級となっていますが、実際は岩の初級のもりで講習を行いました。

皆、岩登りの経験はあり物足りない人もいたかもしれませんが、細かな点やなぜそれをやるかなど判らない人もいました。

自己脱出の説明をしてやれども、荷重をかけると戸惑ってしまふ。女岩での懸垂も持ち出している懸垂に戸惑っていました。

▼上級(講習内容)

懸垂下降の手順、ロープ連結部の通過、アンカーポイントの作成・確保体勢、トップへの確保からの自己脱出、フォ



ロープ登高技術

◎まとめ

受講生4人とも過去に講習会(確保)への参加があり、システム・注意点などは概ね理解していた。ただし、ロープを結びあった時の最も重要なアンカーポイントへのメイソノロープの固定と、ビレイ完了・ビレイ解除の時期の理解が不足していた。(マイソノロープの固定とデイジーチェーンでのセルフビレイのの違いの理解)

講習時間が短いのでシステムの説明だけで終わってしまい、実践してもらう時間が取れないと感じた。講習は一泊二日で行った方が良いと思ふ。また、講習会を進めるにあたって必要なロープワークが

名古屋・伏見 長者町 の山用品専門店

STEARALPINA
(目シャツパーム)

名古屋市中区錦二丁目5-31 長者町相互ビル2F ☎052-231-0739

営業時間/11:00-8:30pm(日曜日は7:00pm迄)

安心して選べる三河地区のプロショップ

JR刈谷駅前

穂高

〒448 刈谷市板町1-13

TEL0666(23)8611

定休日/火曜日

営業時間/10:00-20:00

登山用品豊富!

ピギナーから安心して選べる三河地区のプロショップ
エキスパートまで

出来ないことがあり、その説明に時間を取られることが多いので、ロープワークだけの講習を行っておいだ方がよいと感じた。

なお、講習会は15時45分に終了した。

講習会に参加して

今後も積極的に参加

JAC東海

伊藤 裕幸

6月4日に豊田市の南山において開催された、愛知県山岳連盟の岩登り講習会に参加する機会を得た。朝早くから、他の山岳会も講習会を開催していたり、またクライミングを楽しむ人達がいたりと南山の岩場は大賑わいだつた。

8時30分に初級・中級・上級合同の開講式が行われ、終了後各班に分かれ講習が開始された。私が参加した中級はクライミングの初級ということとで、クライミング基礎技術の習得が中心であった。午前中は講師の皆さんの熱心な指導の下、アンカー支点の作成・リード確保の仕方・リード転落時の確保からの自己脱出と基本的な技術の反復を行った。昼食をとり、午後からは懸垂下降の一連の操作方法の確

認をした後、女岩に全員で移動し上部からの懸垂下降を体験した。

これまで主にフリークライミングを楽しんでいたため、岩場での確保の仕方の違いは大変参考になった。また、仮固定の仕方について新たな方法を覚えられたことや、デージーを使わない懸垂下降がよ

面の木園地自然観察会 珍しい花の数々を見る

自然保護委員

鈴木 行薫

6月11日(土)岳連の自然保護委員会主催の自然観察会が面の木園地(奥三河)で行われました。

参加者は各山岳会より21名。見た花は、木の花も含めて41種、聞いた鳥の囀りはコマドリ、キビタキ、ホトトギスなど10種。

今回の花の目玉は、ヤマウツボ、ギンラン、クリソソウ、ツチアケビなど。そしてブナの木の中に流れる水の音を聞いたこと。昨年に続き、今年も楽しい一日を過ごしました。

今回は、前日の夜の天気予報においては、九州から東海地方にかけて大雨とのこと。

り安全な方法であるという考えを知ることができたことも、講習会に参加した成果であった。

最後に講師の皆さんの安全第一の姿勢および懇切丁寧な指導に感謝し、今後も積極的に講習会に参加して、自らのレベルアップを図りたいと思います。

しかし、詳細に見てみると、雨は当日の朝に強く降るものの、昼には止み、午後からは快晴になる予報。ということ

予想どおり、面の木園地に到着したときは、小雨。しかし傘をさしての園地の散策にでかける。そして予定どおり、クリソソウ、ギンランなどの花を観察する。珍しかったのは、ツチアケビ。この翌日、海上の森にて同じ物を見て確認。間違いない。この時期のツチアケビの同定は難しい。

次に向かったのは、天狗棚。しばらく登山道を進くと、ヤマウツボを見つけた。図鑑では見るが本物を見るのは初めてである。名前のとおり、グロテスクな植物である。他にもカマツカ(固いので鎌の柄に使う)オトコヨウゾメ(男物の首物を染める)などの花

を観察する。

山頂付近において、杉本委員長がザックの中から、何やら不思議な物を取り出す。聴診器である。杉本委員長から、「ブナの木の木肌に聴診器を当て、ブナが水を吸い上げる音を聞いてください」とのこと。参加者は各々ブナの木肌に聴診器を当て音を聞いてみる。「何も聞こえない」「少し雑音のような音が聞こえる」など参加者がそれぞれ感想を述べた。

下山する頃には雨も上がり、自然観察会は解散となり、楽しい一日を過ごしました。

| 月日 | 内容 |
|----------|--------------------|
| 9. 6 | 常任理事会 (OMCビル) |
| 9.11 | 第2回気象講習会 (豊川高) |
| 9.16~18 | 中高年安全登山指導者講習会 (秋田) |
| 9.21 | 県民登山説明会 |
| 10. 4 | 常任理事会 (OMCビル) |
| 10. 2~ 4 | 第66回山口団体 |
| 10. 8 | 県民登山教室 (鈴鹿山系) |
| 10.18 | 第2回指導部登山勉強会 (県スポ) |
| 10.22 | 第31回自然観察会 (猿投の森) |
| 10.25 | 第3回理事会 (県スポ) |
| 10.30 | 第11回植生保護活動 (鈴北岳) |

◆ 9・10月スケジュール

名古屋駅前山とスキーの専門店

駅前アルルス

〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目11-27
(第2トヨタビル東館1F)

TEL 052-565-1417

東海地区で
登山ツアーなら...

山岳の手定が満載
年間総合カタログ
無料送付致します
ご購入下さい!

オーダーメイドの山岳会旅行
お見込みも無料! お気軽にご予約

初心者からベテランまで...国内日帰りから海外の名岳まで.../
高所登山の前に必須! 低酸素トレーニング室を完備しています!

国土交通大臣登録旅行業第 1366 号 / 日本旅行業協会正会員 / 日本保証協会
アミューストラベル株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-11-27 第二豊田ビル東館7階
TEL:052-588-5617 FAX:052-588-5618 (1階は駅前アルルス3A)